

教材教具および題材	学部	授業名（主たる教科領域）	執筆者
空気砲まあとあて ～計算しよう～	高	合科 (数学)	松本幸香

<ねらい>

- 数の大小を理解する。（1～10まで）
- 的の数を見てどこに当てれば大きい数が倒れるのか調整する。
- 自分の倒した数の中から一番大きい数を順番に足し算して表に書き入れる。

<内容（作成方法・使用方法・工夫点など）>

ペットボトルと風船、ビニールテープで空気砲を作る。

<良かった点・改善点（児童生徒の反応を含め）>

合科の中で空気の学習をしたが、なかなか目には見えない空気について理解するのは難しい生徒もいた。そこで空気砲を作っての的を倒すことで空気を感じることができた。初めは、一人での的を倒せず教師が手伝っていたが、一人での的をねらって倒せるようになり、生徒も楽しみながら繰り上がりの足し算をすることができた。

<その他（材料、費用、購入先等）>

カード

風船

はさみ

ビニールテープ



**\*くうきほう まとあてゲーム**

なまえ（ ）。

1 ゲーム。

1 かいめ。	2 かいめ。	3 かいめ。	ごうけい。

しき [       ] + [       ] = [       ]  
           [       ] + [       ] = [       ]